

＜日商簿記１級工業簿記ミニテスト 15＞総合原価計算の仕損

＜問題＞

次の資料にもとづいて、非度外視法により、完成品原価、完成品単位原価および月末仕掛品原価を求めなさい。計算過程で端数が生じる場合は、最終結果を円未満で四捨五入すること。

【資料】

| 「生産データ」 | A製品      |
|---------|----------|
| 月初仕掛品   | 50 (40%) |
| 当月投入    | 300      |
| 合計      | 350      |
| 正常減損    | 20       |
| 月末仕掛品   | 30 (60%) |
| 完成品     | 300      |

( )内の数値は加工進捗度を示す。材料はすべて工程の始点で投入されている。

正常減損は工程を通じて平均的に発生している。

完成品と月末仕掛品への原価配分は平均法を採用している。

「原価データ」

|         | A製品     |
|---------|---------|
| 月初仕掛品原価 |         |
| 直接材料費   | 50,000  |
| 加工費     | 30,000  |
| 当月製造費用  |         |
| 直接材料費   | 317,500 |
| 加工費     | 494,800 |

＜解答＞

|         |  |
|---------|--|
| 完成品原価   |  |
| 完成品単位原価 |  |
| 月末仕掛品原価 |  |